

平成24年度「大学間連携共同教育推進事業」選定状況

(1) 選定件数

申請区分	地域連携	分野連携	合計
件数	25	24	49

(2) 参加大学等数

申請区分		地域連携	分野連携	合計
大学	国立	27	31	58
	公立	27	5	32
	私立	77	48	125
	小計	131	84	215
短期大学	公立	3	0	3
	私立	23	11	34
	小計	26	11	37
高等専門学校	国立	16	19	35
	公立	2	0	2
	私立	2	0	2
	小計	20	19	39
合計	国立	43	50	93
	公立	32	5	37
	私立	102	59	161
	小計	177	114	291

(注1) 本事業は複数大学等からの共同申請のみである。

(注2) 大学等数は当該申請に参加している大学等の延べ数である。

(注3) 1大学等から複数参加している場合があるため、参加大学等数とは必ずしも一致しない。

平成24年度「大学間連携共同教育推進事業」選定状況一覧(地域連携)

整理番号	取組名称	申請大学等
1	美しい山形を活用した「社会人力育成山形講座」の展開	山形大学、山形県立保健医療大学、東北芸術工科大学、東北公益文科大学、東北文教大学、山形県立米沢女子短期大学、羽陽学園短期大学、東北文教大学短期大学部、鶴岡工業高等専門学校
2	東日本広域の大学間連携による教育の質保証・向上システムの構築	山形大学、会津大学、札幌大学、北翔大学、青森中央学院大学、石巻専修大学、東北芸術工科大学、東日本国際大学、明海大学、国際武道大学、了徳寺大学、東京家政学院大学、東京造形大学、日本女子大学、札幌大学女子短期大学部、北翔大学短期大学部、青森中央短期大学、羽陽学園短期大学、いわき短期大学
3	ふくしまの未来を拓く「強い人材」づくり共同教育プログラム	福島大学、会津大学、福島県立医科大学、いわき明星大学、奥羽大学、郡山女子大学、東日本国際大学、福島学院大学、日本大学、放送大学、会津大学短期大学部、いわき短期大学、郡山女子大学短期大学部、桜の聖母短期大学、福島学院大学短期大学部、福島工業高等専門学校
4	実践社会薬学の確立と発展に資する薬剤師養成プログラム	千葉大学、城西国際大学、千葉科学大学
5	産学官協働ネットワークによるイノベーション博士養成と地域再生	室蘭工業大学、北見工業大学、電気通信大学、富山大学、大分大学、秋田県立大学
6	学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成システムの構築	金沢大学、北陸先端科学技術大学院大学、石川県立大学、石川県立看護大学、金沢美術工芸大学、金沢医科大学、金沢学院大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金城大学、北陸大学、北陸学院大学、金沢学院短期大学、金城大学短期大学部、小松短期大学、金沢星稜大学女子短期大学部、北陸学院大学短期大学部、石川工業高等専門学校、金沢工業高等専門学校
7	愛知県内教員養成高度化支援システムの構築	愛知教育大学、愛知県立大学、桜花学園大学、名古屋学芸大学、名城大学
8	教員養成高度化システムモデルの構築・発信	兵庫教育大学、兵庫県立大学、神戸学院大学、神戸女子大学、神戸親和女子大学、武庫川女子大学
9	大学と地域社会を結ぶ大学間連携ソーシャルラーニング	島根大学、島根県立大学、鳥取環境大学、島根県立大学短期大学部、鳥取短期大学
10	臨床情報医工学に卓越した地域の先進医療をチームで担う人材育成	広島大学、広島市立大学、広島工業大学、広島国際大学
11	西日本から世界に翔たく異文化交流型リーダーシップ・プログラム	山口大学、香川大学、愛媛大学、佐賀大学、京都外国語大学、京都文教大学、広島経済大学、松山大学、九州国際大学、京都外国語短期大学
12	自動車・ロボットの高度化知能化に向けた専門人材育成連携大学院	九州工業大学、北九州市立大学、早稲田大学
13	大学間発達障害支援ネットワークの構築と幼保専門職業人の養成	佐賀大学、西九州大学、九州龍谷短期大学、佐賀女子短期大学、西九州大学短期大学部
14	多職種協働による在宅がん医療・緩和ケアを担う専門人材育成拠点	長崎大学、長崎県立大学、長崎国際大学
15	留学生との共修・協働による長崎発グローバル人材基盤形成事業	長崎大学、長崎県立大学、活水女子大学、長崎ウエスレヤン大学、長崎外国語大学、長崎国際大学、長崎純心大学、長崎総合科学大学、長崎女子短期大学、長崎短期大学
16	減災型地域社会のリーダー養成プログラム	熊本大学、熊本県立大学、熊本学園大学、熊本保健科学大学
17	コミュニティ・プランナー育成のための実践的教育課程の構築	宮城大学、兵庫県立大学
18	彩の国大学連携による住民の暮らしを支える連携力の高い専門職育成	埼玉県立大学、埼玉医科大学、城西大学、日本工業大学
19	時代が求める新たな教養教育の京都三大学共同(モデル)推進事業	京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学

整理番号	取組名称	申請大学等
20	まちなかESDセンターを核とした実践的人材育成	北九州市立大学、九州歯科大学、九州共立大学、九州女子大学、九州国際大学、産業医科大学、西南女学院大学、西日本工業大学
21	地域連携による「ものづくり」継承支援人材育成共同プロジェクト	九州工業大学、北九州市立大学、九州歯科大学、産業医科大学
22	産学公連携によるグローバル人材の育成と地域資格制度の開発	京都府立大学、京都産業大学、京都文教大学、佛光大学、龍谷大学
23	地域資格制度による組織的な大学地域連携の構築と教育の現代化	京都大学、京都府立大学、京都産業大学、京都橘大学、京都文教大学、成美大学、同志社大学、佛光大学、龍谷大学
24	近畿地区7高専連携による防災技能を有した技術者教育の構築	舞鶴工業高等専門学校、明石工業高等専門学校、奈良工業高等専門学校、和歌山工業高等専門学校、大阪府立大学工業高等専門学校、神戸市立工業高等専門学校、近畿大学工業高等専門学校
25	高専・企業・アジア連携による実践的・創造的技術者の養成	久留米工業高等専門学校、有明工業高等専門学校、北九州工業高等専門学校、佐世保工業高等専門学校、熊本高等専門学校、大分工業高等専門学校、都城工業高等専門学校、鹿児島工業高等専門学校、沖縄工業高等専門学校

(注) 申請大学等欄の下線の大学等が申請者（代表校）、それ以外が連携校を表す。

なお、代表校と連携校は申請者であるか否かで異なるが、事業を実施する上で両者に特段の違いはない。

平成24年度「大学間連携共同教育推進事業」選定状況一覧(分野連携)

整理番号	取組名称	申請大学等
1	教学評価体制(IRネットワーク)による学士課程教育の質保証	北海道大学、お茶の水女子大学、琉球大学、大阪府立大学、玉川大学、同志社大学、関西学院大学、甲南大学
2	グローバル社会を担う次世代型獣医学系大学教育機構の構築	東京大学、日本大学、日本獣医生命科学大学、麻布大学
3	東京コンソーシアムを基盤とした大学院疾患予防科学コース設立	東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学、北里大学
4	連携機能を活用した歯学教育高度化プログラム	東北大学、新潟大学、広島大学
5	研究者育成のための行動規範教育の標準化と教育システムの全国展開	東京医科歯科大学、信州大学、福島県立医科大学、北里大学、上智大学、沖縄科学技術大学院大学
6	繊維系大学連合による次世代繊維・ファイバー工学分野の人材育成	福井大学、信州大学、京都工芸繊維大学
7	四国防災・危機管理特別プログラム共同開設による専門家の養成	徳島大学、香川大学
8	未来像を自ら描く電気エネルギー分野における実践的人材の育成	九州大学、九州工業大学、熊本大学、福岡大学、福岡工業大学
9	地域の医療現場と協働したサービス・イノベーション人材の育成	宮崎大学、北陸先端科学技術大学院大学、久留米大学
10	多価値尊重社会の実現に寄与する学生を養成する教育共同体の構築	琉球大学、福岡県立大学、沖縄県立看護大学、名桜大学、国際医療福祉大学、産業医科大学、聖マリア学院大学、日本赤十字九州国際看護大学
11	学士力養成のための共通基盤システムを活用した主体的学びの促進	山梨大学、愛媛大学、佐賀大学、千歳科学技術大学、北星学園大学、創価大学、愛知大学、桜の聖母短期大学
12	データに基づく課題解決型人材育成に資する統計教育質保証	東京大学、大阪大学、総合研究大学院大学、青山学院大学、多摩大学、立教大学、早稲田大学、同志社大学
13	ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成	北海道医療大学、岩手医科大学、昭和大学
14	国際機関等との連携による「国際協力人材」育成プログラム	明治大学、立教大学、国際大学
15	実践力と創造力を持つ高信頼スマート組込みシステム技術者の育成	北陸先端科学技術大学院大学、金沢工業大学
16	産学協働教育による主体的学修の確立と中核的・中堅職業人の育成	新潟大学、成城大学、京都産業大学、福岡工業大学
17	〈考え、表現し、発信する力〉を培うライティング／キャリア支援	津田塾大学、関西大学
18	主体的な学びのための教学マネジメントシステムの構築	淑徳大学、北陸学院大学、関西国際大学、くらしき作陽大学
19	四国の全薬学部との連携・共同による薬学教育改革	徳島大学、徳島文理大学、松山大学
20	基幹保育者養成プログラム開発のための共同教育事業	桜花学園大学、岡崎女子短期大学、名古屋短期大学、名古屋柳城短期大学
21	短期大学士課程の職業・キャリア教育と共同教学IRネットワーク	香蘭女子短期大学、精華女子短期大学、福岡女子短期大学、佐賀女子短期大学、西九州大学短期大学部、長崎女子短期大学、長崎短期大学
22	分野別到達目標に対するラーニングアウトカム評価による質保証	函館工業高等専門学校、仙台高等専門学校、茨城工業高等専門学校、長野工業高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、鈴鹿工業高等専門学校、高知工業高等専門学校

整理番号	取組名称	申請大学等
23	KOSEN発”イノベティブ・ジャパン”プロジェクト	一関工業高等専門学校、小山工業高等専門学校、 <u>東京工業高等専門学校</u> 、長野工業高等専門学校、沼津工業高等専門学校、和歌山工業高等専門学校、沖縄工業高等専門学校
24	海事分野における高専・産業界連携による人材育成システムの開発	<u>富山高等専門学校</u> 、鳥羽商船高等専門学校、広島商船高等専門学校、大島商船高等専門学校、弓削商船高等専門学校

(注) 申請大学等欄の下線の大学等が申請者（代表校）、それ以外が連携校を表す。

なお、代表校と連携校は申請者であるか否かで異なるが、事業を実施する上で両者に特段の違いはない。

大学間連携共同教育推進事業選定委員会所見

この度、大学間連携共同教育推進事業選定委員会は、「大学間連携共同教育推進事業」について、本年6月に申請のあった153の取組のうち、特に優れた49の取組の選定を行った。

選定された取組は、同一地域に所在する大学等の連携により、大学等がより地域に貢献するための仕組みを再構築するものや、同一分野の大学等の連携による高度な教育・質保証システムの構築を行うものなど、どれもステークホルダーとの綿密な課題の共有・強固な協働関係が見られる。また、その目標や実施計画も具体的かつ実効性があり、高い成果が見込まれる魅力的なものである。

その一方、一部ではあるものの、ステークホルダーからの要請を受けていないものや、教育改革ではなく設備整備のみが目的であると思われるものなど、明らかに事業趣旨を理解していないものも見られた。これら取組の申請者については猛省を促すとともに、今回申請を行った全大学等の関係者においても今一度、本補助金は我が国の厳しい財政事情を踏まえた上で措置されたものであること、教育改革の実施は待ったなしの状態まで来ていることを考慮していただき、今後の事業実施に当たっていただくことをお願いしたい。

今回、本委員会は、教育の質の向上、各大学等の強みを活かした機能別分化の推進を行うべく、ステークホルダーとの十分な連携・協働関係、明確な目標・計画の設定、十分な実効性・継続性、及び地域や分野等のバランス等に配慮して選定を行った。選定取組のうち、改善を要すると思われる箇所については別途指摘をしているが、改めて選定された各大学等には以下の内容についてお願いしたい。

- ・ 事業の確実な推進はもちろんであるが、計画した内容については「選定理由及び選定委員会からの意見」等を踏まえ、再度実効性を確認すること。とくに設備備品費について、多くの申請者から購入計画が示されたが、その教育効果について十分な説明が見られないものもあった。設備備品費については、必ずしも否定するものではないが、必要性や代替機器の流用について、考慮すること。
- ・ 連携校間において、実質的な連携・協働関係を更に深めるため、不断の努力を行うこと。
- ・ 社会から求められる真に効果的な取組を実施するため、常にステークホルダーと課題の共有・協働を行うこと。また、定期的に事業内容の評価・改善を行うなど、教育改革サイクルを確立すること。その際、外部からの意見を積極的に募ること。
- ・ 積極的に取組内容や成果を学内外へ情報発信すること。その内容については可能な限り可視化・数値化し、分かりやすいものとする。
- ・ 補助期間終了後も各種取組について積極的な事業展開を行うこと。

また、残念ながら今回不選定となった取組についても、各大学等特色及び置かれた地域事情等を踏まえ、種々の創意工夫ある取組が提案されていたことから、最大限取組を推進することをお願いしたい。

社会が急激に変化する中、大学には更に多様な人材を養成することが求められている。その要請に的確に応えるため、地域や設置形態、分野を超えた大学等間における連携を行うことは、今後ますます重要となるものの、これら大学間の連携を行うことについては、様々な困難が予想される。

選定校においては、そのような困難に立ち向かい、新しい大学間連携の先駆者として事業の確実な実施を期待している。

平成24年9月3日

選定委員長 八田 英二